

器具器械 01 手術台及び治療台

汎用診療・処置台

ゼニス・ハイロー・テーブル

【警告】

- ・使用前には取扱説明書をよく読み理解すること。
- ・手入れ等をする場合は、差し込みプラグを抜いてから行うこと。
- ・水平な所もしくは転倒しても危険のない所に設置すること。
- ・電源コードは必ず交流電源 100V を使用すること。
- ・アースは必ず接続すること。
- ・異常時は電源を切り、差し込みプラグを抜くこと。
- ・電源コードの抜き差しは、プラグを持って行うこと。
- ・故障の時は勝手にいじらず、適切な処置を行い、当社サービス員に連絡すること。

【禁忌・禁止】

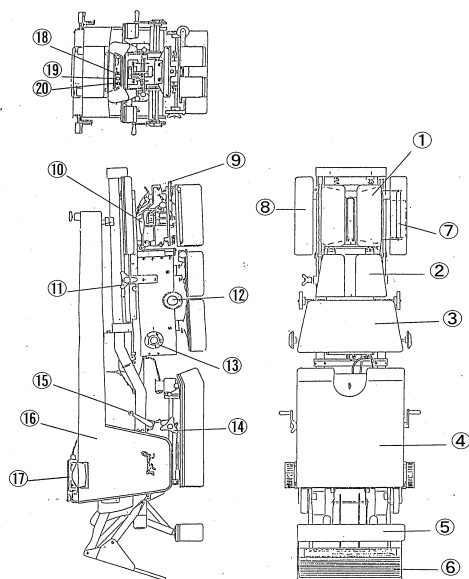
- ・熟練した者以外は使用しないこと。
- ・子供にいたずら等をさせないこと。
- ・高温な場所での使用や放置は行わないこと。
- ・差し込みプラグや電源コードを踏んだり、物を載せたりしないこと。
- ・電源コードをクギ等で打ち付けないこと。
- ・傷んだ電源コードや差し込みプラグは使用しないこと。
- ・水気のある所では使用しないこと。
- ・本品を倒して使用しないこと。
- ・結露させないこと。
- ・本品は改造しないこと。

【形状・構造等】

形状又は構造

1. 各部の名称

190 型、210 型、220 型、225 型、230 型、240 型、260 型、260 型
275 型、280 型、320 型、360 型、440 型、460 型共通



- ① 頭部
- ② 胸部
- ③ 腰部
- ④ 骨盤・大腿部
- ⑤ 脛部
- ⑥ 足受台
- ⑦ ロールペーパー・ホルダー
- ⑧ アームレスト
- ⑨ 頭部チルトレバー
- ⑩ 頭部昇降ハンドル
- ⑪ 上部機構調整ストップノブ
- ⑫ 胸・腰部強弱調整用ダイヤル
- ⑬ 各部エア分岐ダイヤル
- ⑭ 骨盤部高さ調整ロックノブ
- ⑮ 骨盤高さ調整ハンドル
- ⑯ 台座
- ⑰ 昇降用フット・スイッチボックス
- ⑱ 上昇プッシュ・ボタン・スイッチ
- ⑲ 停止プッシュ・ボタン・スイッチ
- ⑳ 下降プッシュ・ボタン・スイッチ

2. 重量

型式	重量
190 型	166kg
210 型	166kg
220 型	175kg
225 型	177kg
230 型	177kg
240 型	225kg
260 型	225kg
275 型	236kg
280 型	236kg
320 型	202kg
360 型	240kg
440 型	198kg
460 型	236kg

3. 寸法

高さ 559mm × 横 613.9mm × 奥行 2249.5mm

【性能、使用目的、効能又は効果】

1. 使用目的

本品は整形外科、外科及びリハビリ、理学療法において使用する診療台です。

2. 仕様

電氣的定格

定格電圧	: AC100V
定格周波数	: 50/60Hz
交流/直流の別	: 交流
消費電力	: 460VA
保護の形式	: クラス I
保護の程度	: B 形装着部

取扱説明書を必ず参照すること。

【操作方法又は使用方法等（用法・用量を含む）】

使用方法(詳細な使用方法については取扱説明書を参照のこと。)

【使用上の注意】

重要な基本的事項

- 1) 本品を設置する時には、次の事項に注意すること。
 - ① 水のかからない場所に設置すること。
 - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
 - ③ 傾斜、振動、衝撃(運搬時も含む)など安定状態に注意すること。
 - ④ 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。
 - ⑤ 電源の周波数、電圧及び許容電流(又は消費電力)に注意すること。
 - ⑥ アースを正しく接続すること。
- 2) 機器を使用する前には、次の事項に注意すること。
 - ① スイッチの接触状況、メーター類の点検を行い、機器の正確な作動を確認すること。
 - ② アースが完全に接続されていることを確認すること。
 - ③ すべてのコードの接続が正確でかつ安全であることを確認すること。
 - ④ 機器の併用は、正確な判断又は診断を誤らせたり、危険を起こす恐れがあるので、十分注意をすること。
 - ⑤ 患者の体重が 130 kg 以上の場合、ハイロー機能や昇降機能を使用しないこと。
- 3) 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - ① 診断、治療に必要な時間、量をこえないようにすること。
 - ② 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず注意すること。
 - ③ 機器及び患者に異常が発見されたとき、患者に安全な状態で、機器の作動を止めるなど、適切な措置をとること。
 - ④ 機器に患者が触れることのないように注意すること。
- 4) 機器の使用後には次の事項に注意すること。
 - ① 定められた手順で操作スイッチ等を使用前の状態に戻し電源を切ること。
 - ② コード類の取り外しの際、コードを引くなど無理な力をかけないこと。
 - ③ 付属品、コード等は、清掃したのち、整理してまとめて置くこと。
 - ④ 機器は次回の使用に支障にないよう、必ず清掃しておくこと。

【作動・動作原理】

テーブルは、床面と並行な位置から油圧を駆動源とするリンク機構により傾斜する。また、頭部から胸部・腰部・骨盤部まで 4 つのセクションから成り、診療又は処置の内容により各部のセクションの角度・高さを調節する。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵・保管方法

保管場所については次の事項に注意すること。

- 1) 水のかからない場所に保管すること。
- 2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- 3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時も含む)など安定状態に注意すること。

使用期間

使用耐用年数（自主基準） 10 年

【保守点検に関わる事項】

- 1) 機器、部品は必ず定期点検を行うこと。
- 2) 長く使用していない機器の再使用は、使用前に正常動作することを確認すること。

【包装】

1 台／ビニールカバー

【製造業者の氏名又は名称及び住所等】

〒179-0073 東京都練馬区田柄 5-14-11 高山ビル 102
株式会社メディコム
TEL : 03-5933-9871 FAX : 03-5933-9872